

# 碧南市創意くふう展 2022

## 審査会開催報告



令和4年9月13日（火）に、「碧南市創意くふう展2022審査会」が、碧南市ものづくりセンター実習室1において開催されました。鈴木発明クラブ会長、生田教育長始め15名の審査員が、各校から選抜された54点の作品から、各賞を決定しました。特別賞3点については、以下のとおりです。



**発明賞 「お助け取っ手」 鷺塚小学校6年 山田 紗愛**

病気やケガで手が使いにくい人でも、簡単におわんやコップを持つことができるお助けアイテムです。おわん用には食器おさえで、おわんを傾けてもひっくり返りません。コップ用はコップに合わせて円周が変えられ、どんな大きさでも対応できます。取っ手は取り外し可能で取っ手の数や右利き用、左利き用にもできます。取っ手は針金で自分の手にあった形に変えられ、ビニールチューブでおおっているので滑りにくく安定します。



**くふう賞  
「らくらくたまねぎ干し」**

東中学校2年  
石橋 怜大

**会長賞  
「最後まで出し切るポンプ」**

東中学校3年  
小笠原 雅崇

